

文化庁文化芸術振興費補助金「舞台芸術等総合支援事業(創造団体支援)」独立行政法人日本芸術文化振興会



# 京都観世会十二月例会

令和5年12月17日(日) 午前11時開演 (午前10時開場)



主催 公益社団法人 京都観世会

〈能〉

小督

吉田篤史

〈狂言〉

悪坊

茂山あきら

〈能〉

龍田

河村晴道

移神楽

〈能〉

大江山

味方玄

替之型

## 会場 京都観世会館

〒606-8344 京都市左京区岡崎円勝寺町44 (東山仁王門東入)

お問合せ・お申込み

☎ 075-771-6114

<http://www.kyoto-kanze.jp>

WEBサイトの公演情報からご予約が出来ます。



前売券は11月1日(水)より発売致します。

◆WEBで指定席が購入できます◆

一般前売指定席券 (1階)	8,000円
一般前売自由席券	6,000円
一般当日券 (自由席)	6,500円
学生券 (2階自由席)	3,000円

※通信講座受講生、放送大学、老人大学は一般料金です。

### 京都観世会館案内図



東隣に有料駐車場(約20台)がございます。

- ◆京都観世会館へは
- JR京都駅から—  
市バス[5]で「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車  
徒歩約3分 (乗車時間約30分)
- 市バス[86][206]で「東山仁王門」下車  
徒歩約5分 (乗車時間約30分)
- 地下鉄烏丸線「烏丸御池駅」にて東西線に乗り換え  
「東山駅」下車 (乗車時間約20分)
- 阪急京都河原町駅から—  
市バス[31][46][201][203]で「東山仁王門」下車  
徒歩約5分 (乗車時間約15分)
- 京阪三条駅から—  
市バス[5]で「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車  
徒歩約3分 (乗車時間約7分)
- 地下鉄東西線で「東山駅」下車 (乗車時間約1分)
- JR二条駅から—  
地下鉄東西線で「東山駅」下車 (乗車時間約8分)
- 山科・醍醐方面から—  
地下鉄東西線で「東山駅」下車 (乗車時間約9~17分)
- 地下鉄東西線「東山駅」から—  
①番出口から徒歩約5分

京都観世会十二月例会

後見・地謡

小督局 宮本茂樹  
侍女 寺澤拓海  
源仲国 吉田篤史

小督

勅使 小林 努  
間 里女 井口竜也

大鼓 井林久登  
小鼓 曾和鼓堂  
笛 斉藤 敦

悪坊

悪坊 茂山あきら  
出家 茂山千之丞  
亭主 丸石やすし

休憩二十分

龍田

龍田 河村晴道  
移神楽 旅僧 福王知登  
從僧 中村宜成

大鼓 白坂保行  
小鼓 林 吉兵衛  
太鼓 前川光長  
笛 竹市 学

間 里人 網谷正美

休憩十五分

和布刈 (仕舞) 樹下千慧  
玉鬘 塚本和雄

(三時前)

大江山

童吉 浪咲紀  
童味方 遥  
酒吞童子 鬼神 味方 玄

源頼光 宝生欣哉  
立衆 宝生尚哉  
立衆 渡貫多聞  
立衆 小林克都

大鼓 河村凜太郎  
小鼓 吉阪一郎  
太鼓 前川光範  
笛 杉 信太郎

間 強力 茂山逸平  
女 山下守之

附祝言

(終了予定 四時過)

【お知らせ】

今後の状況の変化により、当日券販売の有無や催し物の内容変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。「字幕解説サービス」専用端末は千円(税込)にて貸出いたします。

解説

平家全盛の頃、高倉帝の寵愛する小督局は、中宮・徳子(平清盛の娘)を憚り、宮中より姿を消してしま

初冬の夕暮れ時、六十余州に経を納める旅の僧が龍田越えにかかり、河内

のことに申すのだと語り、龍田の紅葉の景色を愛で、夜が明けてゆくと、国土の安穩を守って昇天するの

小督 高倉帝は嘆き悲しむ。小督が嵯峨野に隠れ住むという噂を聞いた帝は、源仲国に小督を捜すよう命じ

一人の神巫に「その川を渡つてはいけぬ」と呼び止

丹波国 大江山の鬼神を退治せよという勅命を受けた源頼光の一行は山伏

と小督は琴を弾くのであろう、その琴の音を頼りに捜そうというのだ。帝より馬を賜り、帝の文を携えて、仲国は嵯峨野へ急ぐ。

閉づる薄氷渡らばそれも中や絶えなむ」という家

伏達に見現された事を嘆頼む。そして酒宴を開き

一方の小督局は、片折り戸の粗末な庵に、侍女と共にひっそりと隠れ住んで

に分別のないことだと答える。やがて神巫は僧を

頼光一行が童子の寝所へ討入ると、童子は身の丈

帝を想い、琴を掻き奏す。仲国は馬を駈け寄せ

に隠れ住んでいられるの

醉い伏してしまふ。中入

の音を聞きつけ、小督の隠れ家に至る。はじめは拒否

を心なく渡るのほあまり

二丈ばかりの鬼神の姿を

されるが、やがて小督は仲国を庵に招き入れる。帝の文を受け取ると小督はあま

のうちに「龍田姫は我中へ消えていった。」(中入)

現すが、戦いの末、鬼神の首を打ち落とし、一行は都へ帰って行く。

河村浩太郎  
橋本忠樹  
杉浦豊彦  
大江泰正

谷 弘之助  
河村和晃  
深野貴彦  
田茂井廣道

後見 林 宗一郎  
大江又三郎

お客様へお願い

都合により出演者に変更がある場合がございますので、あらかじめご了承ください。

許可なき写真撮影録音録画はお断りいたします。

上演中は、携帯電話など音や光を発する機器の電源はお切りください。

見所(客席)での飲食はご遠慮ください。

東隣に有料駐車場がございます。満車の際は岡崎公園市営地下駐車場をご利用ください。

表紙写真

青木道喜

金の星渡辺写真場撮影

次回予告

京都観世会 一月例会

令和6年1月14日(日) 午前11時開演

- (能) 翁 観世 清和
- (能) 竹生島 大江 泰正
- (能) 佐渡狐 茂山 七五三
- (能) 源氏供養 浦田 保浩
- (能) 野守 橋本 忠樹